



Superb Hop Band

極東PopCulture4 Cheers to reunion

日本が世界に誇る“アニメ”“ゲーム”“VOCALOID”などの作品をテーマに
大編成ジャズ・アンサンブルSuperb Hop Bandがお届けする『極東PopCulture』
4回目の開催となる今回は、スペシャル・ゲストとして現代ジャズ界の巨匠
デヴィッド・マッシューズを招き、特別なステージを送ります。



Superb Hop Band
木原 墨 (cond)

幸野あかね(cl) 屋嘉一志(as) 阿部方太(ts) 渡辺将也(bs)
松木理三郎(tp) 村上泰平(tp) 古屋ひろこ(tp) 島田直道(tb) 志賀健輔(tb)
はまだりゅうじ(p) 佐々木正明(g) 池尻晴乃介(b)
伊藤ショボン太一(ds) 荒川B琢哉(perc)
篠宮隆太(MC)

photo by Takao Ogata



Special Guest

デヴィッド・マッシューズ
(piano/arr.)

■演奏予定曲目■

ペガサス幻想 / ムーンライト伝説 / ゆずれない願い /
ウィアー！ / ブルーウォーター / Z・刻をこえて /
BLOODY STREAM / オリオンをなぞる / TANK! /
帰らざる日々 / ほか

2024 **9.15** (sun)

17:30 Open / 18:00 START

会場一般：¥4,000 (+1d¥600/税込)

会場学生：¥3,000 (+1d¥600/税込)

配信：¥3,500 (税込)

(※アーカイブ配信9月16日～29日まで)

KIWA TENNOZ(天王洲アイルKIWA)

〒140-0002

東京都品川区東品川 2-1-3

TEL: 03-6433-1485

<https://www.oasis-kiwa.com/>

《交通アクセス》

りんかい線・東京モノレール
天王洲アイル駅下車徒歩5分



◀チケットのお買い求めはこちらから

主催：WdField's Music Lab.

お問い合わせ▶ wdfields.music.lab@gmail.com



後援：日本音楽家ユニオン

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京【東京ライブ・ステージ応援助成】

ARTS COUNCIL TOKYO

Superb Hop Band

Superb Hop Bandは、作・編曲家である木原 隼を中心として2020年に結成。

4人のマルチ・リードを含む8パート9本の管楽器と5人のリズム・セクションによるラージ・アンサンブルで、ジャズのみならずラテン、ファンク、ロックなど幅広いスタイルでの表現を可能とした大編成バンドとなっている。

参加プレイヤーはクラシックからジャズ、ラテン、スタジオやミュージカルなど各分野の最前線で活躍する若手～中堅演奏家で構成されており、“Superb (見事な、素晴らしい)”というバンド名はプレイヤーへのリスペクトが込められている。



Official Twitter (X) @band_hop

Facebook <https://www.facebook.com/superb.hop.band>

Superb Hop Band Supporter's Garden((bitfan site) <https://band-hop.bitfan.id/>

Band Hop Store(bitfan Store) <https://store.bitfan.id/band-hop>

木原 隼 Louis Kihara (leader, cond, arr.)



1975年東京都生まれ。

洗足学園短期大学音楽科管楽器専攻およびジャズ専攻卒業。吹奏楽・管弦楽・ビッグバンドなどアコースティックな大編成での編曲・オーケストレーション・楽譜制作を中心として指揮・指導のほか、主宰する音楽制作団体『WdField's Music Lab.』にてクリニックやイベント企画などの活動もおこなう。

近年ではヤマハ・ミュージック・ジャパン楽器体験イベント『TOUCH&TRY』編曲・制作統括のほか世界最大級のゲーム音楽イベント『東京ゲームタクト』(2018/2019)『アニソンを演奏してみたin文化放送』(2022)などのイベントへ作品提供・出演するほか、音羽ゆりかご会、木梨憲武、古谷徹といったアーティストの録音・公演への編曲提供もおこなっている。

2022年4月からは、母校洗足学園音楽大学(音楽・音響デザインコース)にて教鞭を執る。



Official Web Site "Louis' Home Page" <https://wdfield.wixsite.com/index>

Twitter (X) @wdfield

Facebook <https://www.facebook.com/wdfield>

《Special Guest》デヴィッド・マシューズ David Matthews (piano, arr.)



アメリカ・ケンタッキー州生まれ。

60～64年シンシナティ音楽院で学び、70年シンシナティでジェームス・ブラウンと出会い、バンドのアレンジを手掛ける。ニューヨークへ転居した後、1972年イーストマン音楽院のサマースクールでも学び、通算5年ジェームス・ブラウンアレンジャーとして働く。

その後、CTIの専属作曲家、編曲家として働く。Rudy Van Gelder Studioで、毎日コマーシャルやスタジオ録音、LPの制作をしていた。

そして、偉大なプロデューサーPhil Ramoneと出会い、1975年、Paul Simonの「Still Crazy After All These Years」と、1976年、Starland Vocal Band「Afternoon Delight」でグラミー賞を獲得。

1976年、George Bensonのアルバム”Good King Bad”にて作曲した曲のうち、”Theme from Good

King Bad”が、グラミー賞の”Best Rhythm & Blues Instrumental Performance”を受賞。フランク・シナトラ、ポール・マッカートニー、ポール・サイモン、ビリー・ジョエル等の作曲・編曲を担当し、アメリカ音楽界での地位を確立した。

日本においては、84年に「マンハッタン・ジャズ・クインテット (MJQ)」, 89年に「マンハッタン・ジャズ・オーケストラ (MJO)」を結成。「アメリカの開拓時代、ジョニー・アップルシードが荒地に林檎の種を蒔いたように、自分も日本の若者へ音楽の種を蒔きたい。」と、日本に在留し音楽活動を続けている。

〔シリーズ公演『極東PopCulture』について〕

『極東PopCulture』は日本のサブカル、ポップカルチャーであるアニメ・ゲーム・VOCALOIDなどの作品をテーマとして大編成ジャズ・アンサンブルにアレンジしてお送りするシリーズ公演で、2020年の初回公演から数え本公演で4回目の開催となります。

編曲・演奏・配信等にあたってはすべて権利者より許諾を得たうえで、日頃ジャズやビッグバンドの演奏に接する機会が少ない方でも楽しめるよう伝統的なジャズ、ラテンなどのスタイルに倣い制作しております。アレンジ陣による変幻自在な編曲と、さまざまな分野の最前線にいるプレイヤーたちの卓越したアンサンブルとパフォーマンスをご期待ください。

チケット購入について

- ・会場チケットのオンライン購入はPassMarketをご利用いただきます。(お支払いはコンビニ決済・クレジットカード決済・PayPay残高決済が利用可能です)
- ・当日、現金での決済をご希望の方は、会場へ直接ご予約ください。
- ・学生チケットをご購入の方は、当日学生証・身分証明書をご持参ください。

KIWA TENNOZ(天王洲アイルKIWA)

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-1-3

TEL: 03-6433-1485

りんかい線・東京モノレール天王洲アイル駅下車 徒歩5分

